

復興へ、ともに ④



【氏名】中村伸敏

【派遣元】宮城県栗原市

【所属】保健福祉課

(被災者支援係)

仮設住宅の担当をしています。長い仮設住宅での暮らしあは、何かと我慢することが多くて大変なこと、改めて知りました。少しでも早く、皆さんのが住宅再建されることを祈りながら、頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



【氏名】三宅貴大

【派遣元】兵庫県西宮市

【所属】復興市街地整備課

(復興都市整備係)

今年4月から、志津川市街地の区画整理に携わっています。早期復興に向けて日々尽力しているところで

はありますが、業務で貢献するだけでなく、南三陸町の名産品を堪能することも復興への貢献と考えています。公私ともに南三陸町へ貢献できるよう、これからも励んで参ります！



【氏名】山本将史

【派遣元】愛知県豊川市

【所属】建設課

(建設総務係)

日本三大稻荷の1つ「豊川稻荷」がある街から4月に参りました。町営住宅等の管理を担当させていただいている。1年間という限られた期間ではありますが、南三陸町の早期復興のため、微力ながらお役に立てるよう努めたいと思います。



【氏名】油谷雄介

【派遣元】兵庫県川西市

【所属】復興事業推進課

(移転促進第1係)

今年4月から派遣職員として防集団地の造成工事を担当させて頂いております。もうすぐ東北の厳しい冬がやってきます。被災された方々が、1日でも早く南三陸町内の高台の住まいに安心して春夏秋冬を過ごせるよう、住宅団地を整備し、町の復旧・復興へ向けて尽力いたします。

編集後記

▶入谷打囃子は豊作を祈願することから始まったのかなと思ひきや、由来は猪なのだそう。むかしむかし、入谷と登米の猟師が境界地で同じ猪を射止めたそうな。当時の狩猟は他領で行なうことが禁じられていたため、獲物の帰属権から境界紛争へと発展。入谷の人々は大変心配し、入谷八幡神社に祈願し、紛争に勝利することができたら祭典日に踊りを奉納することを誓ったそうな。(志津川町誌Ⅱ“生活の歎”・旭ヶ浦の記より) 学生の頃、歴史は一番嫌いな科目だったのですが…、地域などの身近な歴史についてもっと知りたいなと思いました。 小野寺

わが家のアイドル



三浦月な桜ちゃん

(町向)

平成27年2月14日生まれ

パパ 聰さん

ママ 理世さん

おうちの方から一言

いつも笑顔でみんなを癒してくれてありがとうございます。これからもあお赤ちゃんと仲良く元気いっぱい遊んでね。